<u>Thunder Bird 78.8.x 設定方法</u> POP

(Windows 版)

• はじめに

本マニュアルは、お使いのパソコンにインストールされている Thunder Bird 78.8.x でメールの送受信 をするための設定例となります。

お手元に設定通知書をご用意いただき、以下の情報をあらかじめご確認ください。

- お客様ドメイン名
- お客様メールアドレス、パスワード

本マニュアルではメールアドレスを「user@example.com」を例として説明しています。 設定される際にはお客様ご利用のメールアドレスに読み替えてご利用ください。 ※ご利用中の Thunder Bird の環境・バージョンにより画面が異なる場合がございます。

■アカウント設定情報

アカウントの種類	POP ※SSL/TLS 対応
メールアドレス (アカウント名)	user@example.com ※お客様メールアドレス
パスワード	メールパスワード ※お客様メールパスワード
受信メールサーバー	mail.nplus-net.jp
受信ポート番号	995
送信メールサーバー	mail.nplus-net.jp
送信ポート番号	587
暗号化方法	STARTTLS

(1) [スタート]ボタンから [Mozilla Thunderbird]の順にクリックし、プログラムを起動します。

(2) Thunder Bird 画面右上の [= メニュー] - [アカウント設定] をクリックします。

	# *	3			
					₹
+	新規作成				>
0	添付ファイル				>
	編集	ጽ	ጭ	Ê	>
۹	検索				>
-	印刷				>
6	名前を付けて保	存			>
Û	ごみ箱を空にする	5			
Å	アドオン				
1	アカウント設定				
×	オプション				
	カスタマイズ				>
	ファイル				>
	表示				>
	移動				>
	メッセージ				>
	予定とToDo				>
	ツール				>
?	ヘルプ				>
Ċ	終了				

٦

(3) 設定を変更するメールアドレスを選択し、下記画面で設定内容を確認します。 入力内容に誤りがなければ、次項へ進んでください。

※設定情報は下記表をご参照ください。

「ル(E) 編集(E) 表示(V) 移動(G) メッセージ(M)	予定とToDo(<u>N)</u> ツール(<u>T</u>) ヘルプ(<u>H</u>)	
 アカウント 	3定 ×	E
v⊠ user@example.com	アカウント設定 - < user@example.com >	
サーバー設定 送信控えと特別なフォルダー 編集とアドレス入力	アカウント名(10): user@example.com	
迷惑メール	既定の差出人情報	
ディスク領域	このアカウントで使用する既定の差出人情報を設定してください。これはメッセージの差出人が誰	であるかを表すために使用されます。
エンドツーエンド暗号化 開封確認	名前①: 任意のお名前	
▽ 🗀 ローカルフォルダ	メールアドレス(E): user@example.com	
迷惑メール	返信先 (Reply-to)(S): 受信者からの返信を受け取るアドレス	
ディスク領域	組織 (Organization)(の)・	
図 送信 (SMTP) サーバー		
	ファノリ 小と葉々 た後 3 オス /テキフ とまわけ UTMI (西) ゆ ファノリ ハ 丁・	
	ノアイルから者名を挿入する (アイストまだは HIML、 画像ノアイル)(1):	4) 77 (c)
		参照()
	メッセージに vCard を添付する(V)	vCard を編集(<u>D</u>)
	送信ヘッダーが一致する場合はこの差出人から返信する(D: list@example.com, *@example.com, *@	xample.com
	送信 (SMTP) サーバー(U): 既定のサーバーを使用する	✓ SMTP サ−パ−を編集(P)
		差出人情報を管理(<u>M</u>)
アカウント操作(A) ~		
Rever Passed of State (1994)		
ツリンロートされたメッセージはありません		
上 占 、) 々	なきのわなさ (空后して) ゆマキウンし	- 影にまニナフタ

アカウント名	任意のお名前(受信トレイやアカウントの一覧に表示する名前)
名前	任意のお名前(「送信者」として表示されます。)
メールアドレス	メールアドレスを入力します。

(4) 左メニューの **[サーバー設定]** を選択し、下記表の内容を設定します。 ※設定情報は下記表をご参照ください。

✓ ☑ <u>user@example.com</u> サーバー設定	サーバー設定		
送信控えと特別なフォルダー	サーバーの種類: POP メールサーバー		
編集とアドレス入力	サ−バ−名(<u>S</u>): mail.nplus-net.jp ポ−ト(<u>P</u>): 995 🛟 既定値: 995		
迷惑メール	ユーザー名(<u>N</u>): user@example.com		
ディスク領域			
エンドツーエンド暗号化	セキュリティ設定		
開封確認	接続の保護(U): SSL/TLS ✓		
> 🛅 ローカルフォルダ			
③ 送信 (SMTP) サーバー	認証方式(1): 暗号化されたパスワード認証 >		
	サーバー設定		
	✓ 新着メッセージがないか起動時に確認する(C)		
	✓ 新着メッセージがないか(Y) 10 → 分ごとに確認する		
	✓ 新着メッセージを自動的にダウンロードする(M)		
	ヘッダーのみ取得する(E)		
	✓ ダウンロード後もサーバーにメッセージを残す(G)		
	ダウンロードしてから(O) 10 🔷 日以上経過したメッセージは削除する		
	ダウンロードしたメッセージを削除したらサーバーからも削除する(D)		

サーバー名	mail.nplus-net.jp
ポート	995
ユーザー名	user@example.com ※お客様メールアドレスを入力します。
接続の保護	SSL/TLS
認証方式	暗号化されたパスワード認証

※「ダウンロード後もサーバーにメッセージを残す」の項目は、Web メールや他の端末でも同じメールを受信する場合など、お客様のご利用状況に合わせてご選択ください。

(5) 左メニューの [送信 (SMTP) サーバー] を選択します。リストから設定を変更するサーバーを選択し、[編集] をクリックします。



(6) 下記画面が表示されたら、設定内容を変更し[OK]ボタンをクリックします。 ※設定情報は下記表をご参照ください。

	送信 (SMTP) サーバー		×
設定			
説明(<u>D</u>):			
サーバー名(<u>S</u>):	mail.nplus-net.jp		
ポート番号(<u>P</u>):	587 💙 既定値: 587		
セキュリティと認識	Œ		
接続の保護(<u>N</u>):	STARTTLS ~		
認証方式(!):	暗号化されたパスワード認証 🗸		
ユーザー名(<u>M</u>):	user@example.com		
		OK +	ャンセル

サーバーのホスト名	mail.nplus-net.jp
ポート番号	587
SSL	STARTTLS
認証方式	暗号化されたパスワード認証
ユーザー名	user@example.com

(7) [送信 (SMTP) サーバーの設定] 画面下部の[選択したサーバーの詳細:] に設定内容が反映されているかご確認ください。

選択したサー	パーの詳細:	
説明:	<なし>	
サーバー名:	mail.nplus-net.jp#	
ポート:	587	
ユーザー名:	user@example.com+	
認証方式:	暗号化されたパスワード認証。	
接続の保護:	STARTTLS	

(8) 画面上部タブの[×]をクリックして閉じます。以上で設定は完了となります。

🗊 アカウント設定	×
-----------	---